



玉江小学校だより

玉江の教育

ホームページURL <http://www.keinet.com/tamaes/>

令和6年3月発行
鹿兒島市立玉江小学校
第12号

玉江小を支える柱が育ってきています
1年間のリーダーシップに感謝！そして、安心して卒業を！！

玉江小学校 校長 佐々木 好彦

目的の小野運動公園をお借りする関係で3月15日に延びたお別れ遠足。これまで3年間コロナウイルス蔓延防止、雨天、雨天と校内で実施せざるを得なかった遠足。この日は、朝から快晴。雲一つない真っ青な空が広がる絶好の天気になりました。これまでの玉江小の児童の行いを天が見てくれていたかのような天気。最高気温も20℃超え。春爛漫。この3年間を取り戻すような天候になりました。

1年生が公園までの距離が長いので歩けるか不安があった特別支援教育支援員の先生は、公園への行き帰りに1年生と一緒に歩いてくれた6年生が、手を引いて上手にリードしてくれたり、幸加木川沿いを歩くため、川を怖がる子には場所を代わってあげたりとたくさんの優しさに触れることができた一日だったと報告にしたためてくれ、温かい気持ちになりました。



3月に入ってから栽培委員会の児童が「花クイズ」大会を企画・実施してくれました。校内に植栽されている草花を中心に花の名前を答える花クイズの答えをクロスワードにして、指定されている文字をピックアップ後、並べた言葉があっていると、モミジの葉やビオラの色とりどりの花をラミネートしたしおりがもらえます。昼休みに開催された会場に行くとき多くの児童がグループを作って待機中。大賑わいでした。解答用紙を見ると、何と答えに並べられていた文字は、「ササキヨシビコ」委員会の児童や指導してくださっている先生方の優しさが身に沁みました。

図書委員会では、図書の貸し出しが終わったこのタイミングで、1年間で貸し出し目標冊数（低学年120冊、中学年100冊、高学年80冊）をクリアした皆さんに図書委員手作りの本に挟むしおりをプレゼントしました。高学年を中心に委員会活動を通して力強い活動が展開されていることを頼もしく思うことです。

話を戻して、一日遠足に行く前に実施された「6年生を送る会」。ステージ前に主役の6年生。その前にコの字型に1～5年生。5年生の総務企画委員会が進行をし、集会委員会がレクリエーションを担当するコラボ企画。これまで私が経験してきたこの類の集会活動は、前に立つ児童が手の中に握らせた紙片を見ながらの進行・説明・挨拶。ところが、この日の集会は違いました。誰も紙片を手にしていません。ノー原稿で会場の状態を見ながら進行。6年生の前で笑顔前面の挨拶。圧巻は、じゃんけんをして負けた児童が勝った児童の後ろにつながる「じゃんけん列車」と示された文字数だけの人数でグループをつくる「猛獣狩り」。じゃんけん列車でやり方が分かるまで一部、指導者の教員が手伝う場面がありましたが、あとは堂々としたもの。猛獣狩りの「だって鉄砲もってるもん」「やりだってもってるもん」の前振りの部分もステージ上で大きく、リズムカルの振り付けをし、フロアの児童も一緒に動き、一体感がありました。示された動物の文字数だけ異学年の児童で集まり、最後は18人のグループができ、グループごとに6年生とハイタッチ。楽しい時間が過ごせました。やらされ感がなく、全校児童が楽しめるように「一生懸命考えました、一生懸命練習しました」が感じられ、主体性が育ち、目指している「のぞみ大きくたくましく力強い児童」を体現している姿に感動しました。在校生代表の1年生の「お礼の言葉」を真剣に聞き、プレゼントの「アイ・アイ」の歌では、他の学年児童も一緒にサルの動きをして大盛り上がりでした。全校児童が集まれる幸せを、そして、788名もの児童がいてダイナミックに活動できる玉江小の存在に感謝することでした。

6年生の皆さん。入学当初、給食当番等親切にお世話をした1年生は、1年間でこんなに成長しました。学校のリーダーとして後を託す5年生は、「任せてください」とばかりに張り切っています。玉江小を支える柱になりつつあります。その5年生を支える4年生以下の協力体制も整いつつあります。これまで1年間、いろいろな場面でリーダーとして活躍してくれてありがとう。何も心配することなく、安心して次のステージに進んでください。頼もしい先輩たちが児童会旗を引継ぎ、立派に盛り上げてくれています。



素敵な思い出のお別れ遠足&6年生を送る会

3月15日(金)は、みんなが楽しみにしていたお別れ遠足でした。素晴らしい晴天のもと、みんなで小野公園まで歩いて行って、思いっきり楽しみました。

まず最初に、体育館で「6年生を送る会」を実施しました。総企画委員会や集会委員会の5年生が中心となって、レクリエーションや1年生からのダンスや手作りメダルのプレゼント、6年生からのお礼の合唱など、楽しく、感動的な集会となりました。

6年生の皆さん、行事等でのリーダーシップや1年生のお世話、委員会活動や朝のボランティア活動など、ありがとうございました。



6年生の合唱に感動!



楽しく遊んだ小野公園

太鼓作りから学んだ多くのこと~仕事への情熱、誇り、人権の大切さ~



3月8日(金)、6年生が総合的な学習の時間に「宮丸太鼓店」の宮内礼治さんに「太鼓作りにかかる思い」「誇りをもって生きること」などの内容で講話をしていただきました。牛の皮を使って実際に小さな太鼓を作りながら、「自分の仕事に対する誇り」「熟練の技術」「命の大切さ」「人権を大切にすること」「知ることが大事であること」などについてエピソードを交えながら分かりやすく話をしてくださり、子どもたちはうなずきながら聞いていました。



伊敷長なすの鉢上げをしました

3月12日・13日、鹿児島大学の中野八伯(はつのみ)先生に講師としてご来校いただき、5年生が伊敷長なすの「鉢上げ」を行いました。小さなまき床では土も水分も少ないため、苗の生育を止めてしまわないように鉢上げが必要であることや具体的なポリ鉢への植え替えの仕方などを説明していただき、鹿児島大学の学生さんにもお手伝いいただき一人ずつ丁寧に作業を進めていきました。

授業の後半は各教室へ移動し、中野先生から「苗半生(なえはんしょう)」という言葉の意味について話をさせていただきました。苗の時期の生育がその後の生長や収穫に大きく影響し、その短い期間で作物のできのほとんどが決まるということ、人の一生でいうと「小学生の今」がとても大切で、しっかりと学ばなければならないことなど、夢や目標をもって取り組むことの大切さなど、有名人の小学生の頃に書いた作文の資料を活用して心に響くお話をしてくださり、子どもたちも集中して聞いていました。

来年度4月に新5年生に引き継ぐまで、ポット苗の育成に愛情を注いでいきます。

玉江小学校卒業生としての誇りを胸に! ~同窓会入会式~



3月7日(木)の3校時、「玉江小学校同窓会入会式」が体育館で行われ、6年生が参加しました。

令和5年度卒業生の同窓会役員24名の紹介や代表あいさつの後、同窓会長の増留貴朗様に「同窓会」の意味や玉江小学校の歴史、戦前・戦後の玉江校区の様子など、詳しい資料をもとにお話しいただきました。卒業にあたっての激励の言葉もいただき、中学生に向けての決意をあらたにすることができました。

4月の主な行事予定

- 5日(金)入学準備(新6年)
- 8日(月)新任式・始業式・入学式
- 9日(火)三校PTA合同登校あいさつ運動
- 10日(水)標準学力検査(2・4・6年)
- 11日(木)標準学力検査(2・4・6年)
- 12日(金)知能検査(2・4・6年)
1年生給食開始
- 13日(土)土曜授業
- 16日(火)ひまわり・たんぽぽ・なのはな学級開級式・PTA
- 17日(水)歯科検診(1年,3年1・2組)
学級PTA・学年委員会(5・6年)
- 18日(木)全国学力・学習状況調査(6年)
学級PTA・学年委員会(3・4年)
- 19日(金)学級PTA・学年委員会(1・2年)
☆玉エコの日
- 23日(火)交通安全教室(1年)
親子読書の日
居住地・通学路確認~25日(木)
- 24日(水)歯科検診(5年,3年3・4組)

- ★授業参観, PTA総会→5/2(木)
- ★PTA歓送迎会→5/11(土)
- ★春季運動会(午前開催)→6/2(日)